



未来への視点シリーズ 4

中原未央展

～ 儂さと記憶、果実のある風景～

2021年

1月17日(日) - 3月14日(日)

主催：大川市、大川市教育委員会

主管：大川市立清力美術館企画展等運営協議会

後援：大川文化協会、西日本新聞社、読売新聞西部本社、毎日新聞社、朝日新聞社、有明新報社、佐賀新聞社



大川市立清力美術館

〒831-0008 福岡県大川市大字鐘ヶ江 77-16
TEL/FAX: 0944-86-6700

【開館時間】 9時～17時（入館は16時30分まで）

【観覧料】 入館料300円（15名以上の団体250円）
※中学生以下、障害者手帳をお持ちの方は無料

【休館日】 月曜日（祝日の場合はその翌日）

※新型コロナウイルスの感染拡大状況により、開催日時を
変更または中止する場合があります。



ムベの実 4号F 2017年



box-ヴィクトリア 8号P 2018年



Life-いちご 130号F 2018年

未来への視点シリーズ4

中原未央展 ~儂さと記憶、果実のある風景~

平成29年度より開始した未来への視点シリーズは、斬新なテーマ性と新たな存在感を示す若手作家を紹介する企画展です。そのシリーズ第4弾として、「中原未央展~儂さと記憶、果実のある風景~」を開催します。中原氏の作品は、アクリルと油絵の具を併用する混合技法によって制作された写実絵画で、確かな描写力と細部まで描き込まれた重厚な画風は、錯視効果を加味させたシュールな世界を感じさせます。作品の根底にあるのは、生と死が内在する神秘的且つ崇高な生命に対する畏敬の念であり、その思いを彼女自身のメタファーである果実として表現しています。儂きものの象徴である果実と不可思議な空間とが絡み合う重層的な心象風景は、遠い記憶を呼び覚ましてくれます。

今回の企画展では、今までに発表してきた作品に新作を加えた200号の大作から0号の小作品に至るまでの作品を一堂に展示し、中原氏の魅力を十分に引き出す試みとなっています。中原氏ならではの世界観をより多くの方々にご覧いただければ幸いです。



Life-C 130号F 2017年



中原未央

作家略歴 2010年 九州産業大学芸術学部美術学科卒業
2012年 九州産業大学大学院芸術研究科修了
2013年 第48回昭和会賞 /昭和会賞
2014年 渡仏(パリ、他)
2017年 第85回独立展 /独立賞
2018年 個展【日動画廊銀座本店、福岡日動画廊】
2019年 第6回青木繁記念大賞ビエンナーレ /大賞
現在 独立美術協会会員 日本美術家連盟会員
九州産業大学非常勤講師



Hyacinth - 記憶II 30号F 2020年



Journey of life 10号S 2018年

作家によるワークショップ
「美しい水滴を描いてみよう」

日時：2021年1月30日(土) 14:00~16:00
2021年2月6日(土) 14:00~16:00

場所：三叉コミュニティセンター
講師：中原 未央氏
定員：1回につき定員10名 計20名
※お申し込み・お問い合わせは清力美術館まで

作家と学芸員によるギャラリートーク
「自己の表現について語る。」

中原 未央氏(作家)・藤本 真帆氏(福岡県立美術館学芸員)

日時：2021年2月21日(日) 14:00~15:30

場所：大川市立清力美術館
定員：定員10名
参加料：無料
※お申し込み・お問い合わせは清力美術館まで

- 交通案内 -

九州縦貫自動車道 24分 鳥栖 I.C. 長崎自動車道 20分 東春振 I.C. 清力美術館

高速道路利用 九州縦貫自動車道 八女 I.C. 国道442号線 30分

西鉄特急電車 (福岡-大牟田)利用 (30分毎特急発車) 福岡 13分 二日市 17分 久留米 8分 大善寺 10分 柳川 15分 大牟田

※上記がスムーズに移動できる方法です。詳細はお問い合わせください。

